

◎大山錦子さんの作品展が開催されました。

人と牛の関わりをテーマに描く漫画家大山錦子さん（74）＝中津川市蛭川在住＝の作品展「牛と人の生活展 錦子の世界」が、東京農業大学「食と農」の博物館（H24.9.1～H24.9.23）、並びに中津川市茄子川のギャラリーなすの花（H24.10.4～H24.11.3）で行われました。

和牛が人の営みに牛が深く関わっていたことを描いた作品が多く展示されました。

特に今は統合されなくなっている「東濃家畜市場」での農家や出荷されてきた子牛の光景や2ヶ月に1回行われている同市蛭川の「子牛検査」の情景、生存中の安福号の情景（精液採取など）も展示され、文章や写真では伝わらない漫画30点がいきいきと描かれています。

「人の営みと牛との密接な関わりを描く大山錦子さん」 ギャラリーなすの花

